

○基本設計案に関して寄せられた意見と札幌市教育委員会の見解

このたびは、新築計画案(基本設計案)に関するご意見をいただき、誠にありがとうございました。
いただいたご意見の中で数多く寄せられました、「新設校の教育内容、部活動に関するもの」「啓北商業高校の校舎敷地の跡活用に関するもの」につきましては、今後の検討にあたって参考とさせていただきます。

※ いただいたご意見のうち、趣旨が同じものを集約したうえで札幌市教育委員会の見解を記させていただきました。

No.	分野	市民からの意見(原文)	市民からの意見(要約)	教委見解(回答)
1	配置図 (アーチェリー場について)	初めまして。 ●●と申します。 一つ要望があり連絡させていただきました。 現在、既存されているアーチェリー場を残しておいて欲しいです。 理由は、4点あり。 全国、北海道でも数少ない公式距離の70mを射つことができるアーチェリー場であること。 マイナースポーツでありながら全国の大学や北海道代表の国体で活躍できる選手を輩出するきっかけになっている場であること。 近年、オリンピックによるメディアへの注目が増えており、スポーツ推進としてあるべき場であること。 競技の特性上、安全面の確保が必要になるため、どこでも自由にできないため、既存のアーチェリー場には価値があること。 以上です。	啓北商業高校の既存アーチェリー場を再編新設校開校後も残してほしい。	令和4年度に教育委員会において策定した「(仮称)藻岩高等学校・啓北商業高等学校再編新設校 基本構想・基本計画」では、学習指導要領に示されている体育の授業で行う種目・競技が円滑に行えることを優先し、可能な範囲で部活動のスペースを整備する計画としております。 これまで、ソフトボール(野球)場、サッカーグラウンド、テニスコート、陸上競技場に加え、アーチェリー場を整備できないか検討を進めてきましたが、敷地における配置計画、すべての競技に影響なく整備することは困難でした。 各競技相互の影響を認めながらの配置(整備)の余地についても検討しましたが、例えば、ソフトボール(野球)場と、サッカーグラウンドのエリアが大きく重複するなど、授業、部活動の利用目的を問わず、安全性の確保の観点から、採用は困難との結論に至りました。 以上のことから、敷地(整備)面積と安全性の確保が難しく、新設校敷地には、アーチェリー場を整備しないという判断をいたしました。 また、再編新設校に設置する部活動につきましては、今後検討を進めていく予定であり、現時点において、設置を決定している部活動はございません。 なお、啓北商業高校跡地の活用につきましても、今後検討を進めていく予定であり、現時点において決定している内容はございません。 今後は、いただいたご意見も参考にしながら検討を進めてまいります。
2		啓北商業元アーチェリー部の者です。 啓北のアーチェリー場は残し、アーチェリー部も残していただけないでしょうか。 私自身、全国に何度も出場しておりあのアーチェリー場にはとてもお世話になりました。 なので、上でも書いた通り残して頂けたらとても嬉しいです。お願い致します。	啓北商業高校の既存アーチェリー場を再編新設校開校後も残してほしい。 また、再編新設校にアーチェリー部を設置してほしい。	
3		札幌市教育委員会生涯学習部学校施設課 御中 初めてメールをお送りします。●●と申します。 標記の件につきまして、お願いしたい点がありご連絡いたしました。 第3回施設会議にてアーチェリー場は新設校では整備しない判断に至ったと確認しました。 勿論、これまで様々な議論のもとこのような判断になったことは理解できます。しかし、啓北商業高校のアーチェリー場をこれまで使用してきた者の意見としてはせめて現存のアーチェリー場は残していただきたいというのが正直なところであります。 これまで全道大会をはじめ、国体の予選・合宿等、当施設は北海道アーチェリーの重要拠点として活躍しておりました。 また、啓北商業高校アーチェリー部は北海道アーチェリーを長年引っ張ってきた歴史があります。しかし、このような形で終わってしまうのは残念ですし、今後の北海道アーチェリーに多大なる影響が出ると思われまます。 色々ご迷惑をおかけするかと思いますが、ご検討のほどよろしくお願いたします。	啓北商業高校の既存アーチェリー場を再編新設校開校後も残してほしい。	
4		ご担当者様 新校舎についてアーチェリー場を建設しない旨決定されたこと伺いました。啓北商業高校のアーチェリー部といえば輝かしい歴史も沢山あり、私自身OGとして寂しい思いが致します。 ですが決まってしまったものは仕方がないので、せめて現アーチェリー場を第2グラウンドのような形で残していただけないでしょうか。 現アーチェリー部員たちの練習の場が無くなってしまふのは今後の廃部に繋がります。今までの伝統も途絶えさせてしまうことにもなるのではないのでしょうか。可能であれば現アーチェリー場を今まで通り部員たちが練習したりする場として残していただければ幸いです。 ●● ●●	啓北商業高校の既存アーチェリー場を再編新設校の第2グラウンドとして残してほしい。	
5		啓北商業高校のアーチェリー場をぜひ残してほしいです。啓北における伝統、特徴はかけがえのないものであり、国内の競技人口が少ないアーチェリーだからこそ、啓北にとってはアイデンティティです。これからアーチェリーをやりたいという人がいてもやりやすい環境がないのは損失であると感じます。	啓北商業高校の既存アーチェリー場を再編新設校開校後も残してほしい。	
6		私は啓北商業の卒業生でアーチェリー部に所属していました。今回藻岩高校と啓北商業が合併する件でアーチェリー場が藻岩高校の敷地内に作らないということになったと聞きました。私としましては自分自身や仲間たちの青春の場であり、啓北商業の伝統の一部としてももちろんのこと、これからもアーチェリーを出来る場として残してほしいです。どうかご検討よろしくお願いたします。	啓北商業高校の既存アーチェリー場を再編新設校開校後も残してほしい。	
7		アーチェリー部についてですが、現在設置しないとのことで調整していると思います。しかし、啓北商業の伝統であるだけでなく、ほぼ毎年のように全国大会への出場実績がある部活動ですので、進路の観点からも残すべきだと思います。新校舎の敷地内に設置できないということであれば、せめて現啓北商業の敷地内にあるアーチェリー場を活用しながら部活の存続をするべきだと思います。 アーチェリー部は、新しいことを始めるきっかけにもなるうえ、運動センスが大きく問われないスポーツですので多くの人にチャンスがある部活動です。多くの生徒の受け皿となれるように存続することを、OBの立場からも、学校関係者の立場からも願います。	再編新設校にアーチェリー部を設置してほしい。 新設校敷地にアーチェリー場を整備出来ないのであれば、せめて啓北商業高校の既存アーチェリー場を新設校開校後も残してほしい。	

No.	分野	市民からの意見（原文）	市民からの意見（要約）	教委見解（回答）
8		啓北商業のアーチェリー部は全国でも有名であり、複数回のインターハイ優勝経験や世界レベルの選手を輩出してきた伝統あるアーチェリー部なので、ぜひ存続について検討していただきたく思います。 現行案にはスペースが多く見受けられるので、まだ検討の余地があるように思います。アーチェリー場は競技場の四方（もしくは三方）を囲うと思いますので、仕切り壁的な役割も果たします。うまく設計していただき競技場の確保と安全性の両立を目指していただきたいと思います。	再編新設校にアーチェリー部を設置してほしい。 現行案にはスペースが多く見受けられるため、新設校敷地内にアーチェリー場を整備できないか再検討してほしい。	
9		啓北のアーチェリー場は残して頂きたいです。大会と同じ条件で練習できる環境が常にあることが、全国大会に出場している歴代の啓北商業の強みだと思います。他の学校にはあの射場はなく、他校の生徒も練習したり、大会も開催することができます。ご検討よろしくお願い致します。	啓北商業高校の既存アーチェリー場を再編新設校開校後も残してほしい。	
10		（仮称）藻岩高等学校・啓北商業高等学校再編新設校の基本設計を拝見させていただきました。 現在、啓北商業にあるアーチェリー場は新校舎には設置しないとの内容でしたが、その場合は現射場を残し、啓北アーチェリー部と全道の高校生アーチャーの活躍の機会を残してほしいです。 こちらの射場は札幌市内で公式試合を運営することのできる貴重な射場となっており、春から秋にかけて全道の高校生が集まり、ナショナルチーム選考や春の選抜シードを獲得するために利用している貴重な場所になります。 啓北商業の射場は試合規定にも準じており公認試合が運営でき、市営体育館の月寒アーチェリー場と違い貸切料金が発生することなく試合を運営できる場所です。この場所を利用し、多くの高校生が全国の舞台のチャンスを手にして参りました。 こちらの射場が無くなることにより、試合数が激減してしまい、高校生が活躍できる機会が激減してしまいます。 新校舎と離れてしまうことは承知しておりますが、こちらの射場を残し啓北アーチェリー部の存続だけでなく全道の高校生アーチェリー選手の夢と希望を残してください。 学生として文武両道はもちろんですが、長く続く啓北のアーチェリー部の伝統を残しつつ、新校舎と一緒に新しい未来を築けることを心から祈っております。 よろしくをお願いいたします。	啓北商業高校の既存アーチェリー場を再編新設校開校後も残してほしい。 また、再編新設校にアーチェリー部を設置してほしい。	
11		啓北商業高校アーチェリー部練習施設の存続を希望いたします。 啓北商業高校アーチェリー部は数十年の伝統と素晴らしい競技実績がある部です。 私は以前、アーチェリー競技に関わっておりました。 現役時に試合会場で見かけた、啓北商業高校の生徒達の礼儀正しく、周りを気遣う行動は素晴らしいものでした。 今の時代の高校生に失われつつあるものを啓北商業高校アーチェリー部の生徒さん達は持っていると思います。 再編計画にアーチェリー部の施設が入っていないのは、とても残念な思いです。 いま一度、再考していただけないでしょうか。	啓北商業高校の既存アーチェリー場を再編新設校開校後も残してほしい。	
12	配置図（アーチェリー場について）	藻岩高校と啓北商業が再編され新設校を建設する件について、会議書を拝見しました。 藻岩高校の敷地にアーチェリー場を新設する計画がないのであれば、旧啓北商業敷地に所在するアーチェリー場は残しておくべきだと思います。 毎年のように啓北商業の壁面にはアーチェリー部の生徒さんが大きな大会に出場したという旗を見えています。 たくさんの出場経験があるということは、積み重ねた歴史や伝統があるんだと思います。 現に活躍されたり練習に励んだりしている生徒さんや、アーチェリーを通してスポーツに励み、心身を成長させている生徒さん達が今後も継続してアーチェリー場を使用できる環境を整え、学校の歴史と伝統を守るべきだと思います。	再編新設校敷地にアーチェリー場を整備しないのであれば、啓北商業高校の既存アーチェリー場を再編新設校開校後も残してほしい。	
13		アーチェリーの練習環境は限られています。中でも啓北商業の現アーチェリー場は90mの行射が可能であり、貴重な財産だと思います。 部員のために、現アーチェリー場を継続利用できるように配慮していただきたいです。	啓北商業高校の既存アーチェリー場を再編新設校開校後も残してほしい。	
14		北海道のアーチェリー部を代表する高校の一つ、伝統ある啓北商業は道内アーチェリーに欠かすことのできない存在です。 アーチェリー人口は決して多くはないですが、オリンピックにも採用されている公式種目ですので、せっかくある既存の啓北商業アーチェリー場を高校生に有効活用していただき、競技力向上させてはいかがでしょうか。 アーチェリー部のある高校は一つの特色にもなると思います。 ご検討よろしくお願いいたします	再編新設校の特色としてアーチェリー部を設置し、啓北商業高校の既存アーチェリー部を有効活用してほしい。	
15		今回の札幌市に於ける高校再編成で、新校舎へのアーチェリー場の不設置により啓北商業アーチェリー活動は実質的に不可能となり今後はアーチェリー部は継承されないという事を耳にし少し書き込みをさせて頂きます。 高校におけるクラブ活動はその後の人間形成に於いて大きく影響を与えるものでありますが、同高のこれ迄の大会における行動や、成績を傍目から覗くと此処で、この活動を閉じてしまうことは、草分け的札幌市のアーチェリーの長い歴史の大きな損失と共に北海道全体のスポーツ史の損失ともなります。 何より、ここ迄築き上げた同校の校風が今後継承されず、現在活動中の子供達の希望や志が外部の状況で閉ざされてしまう事が儼びなく、札幌市に於かれては、今後のこの部の存続に対し最大限の配慮と決断をお願い致します。	再編新設校にアーチェリー部を設置してほしい。	
16		今迄の啓北商業高校のアーチェリー部の活動・成績は道内をはじめ全国でのアーチェリー選手への希望でありました。 私も高校時代にアーチェリー選手として啓北商業の部員達と全国大会へ出場していました。 今般、全道的に見ても学校統合が相次ぐ中、部活動に対する見方も変わってきているのは事実だと思います。 がしかし、今現在頑張っている啓北商業の部員たちはどうなるのでしょうか。 学校統合後に部活が無くなる？練習する場所がなくなる？不安がいっぱいだと思います。 この先も安全面に関しては、統合後にどのようになるのかによって変わると思います。 現在も住宅街の中で安全面に配慮しながら部活動や全国に向けての強化合宿等に利用されています。きちんと周囲が理解し、お互いに気を付けることによって決して危険な競技ではありません。 高校生が全国に向けて頑張るモチベーションとなるように新設射場が無理であれば既存のアーチェリー場を何とか存続維持して高校生の活躍の場として検討してあげて頂きたいと思っております。	再編新設校敷地にアーチェリー場を整備出来ないのであれば、せめて啓北商業高校の既存アーチェリー場を新設校開校後も残してほしい。	

【再掲】
令和4年度に教育委員会において策定した「（仮称）藻岩高等学校・啓北商業高等学校再編新設校 基本構想・基本計画」では、学習指導要領に示されている体育の授業で行う種目・競技が円滑に行えることを優先し、可能な範囲で部活動のスペースを整備する計画としております。
これまで、ソフトボール（野球）場、サッカーグラウンド、テニスコート、陸上競技場に加え、アーチェリー場を整備できないか検討を進めてきましたが、敷地における配置計画上、すべての競技に影響なく整備することは困難でした。
各競技相互の影響を認めながらの配置（整備）の余地についても検討しましたが、例えば、ソフトボール（野球）場と、サッカーグラウンドのエリアが大きく重複するなど、授業、部活動の利用目的を問わず、安全性の確保の観点から、採用は困難との結論に至りました。
以上のことから、敷地（整備）面積と安全性の確保が難しく、新設校敷地には、アーチェリー場を整備しないという判断をいたしました。

また、再編新設校に設置する部活動につきましては、今後検討を進めていく予定であり、現時点において、設置を決定している部活動はございません。
なお、啓北商業高校跡地の活用につきましても、今後検討を進めていく予定であり、現時点において決定している内容はありません。
今後は、いただいたご意見も参考にしながら検討を進めてまいります。

No.	分野	市民からの意見（原文）	市民からの意見（要約）	教委見解（回答）
17	配置図 (アーチェリー場について)	<p>1 意見の提出者 氏名 ●● ●● (●● ●●) email ●●●● 居住地 旭川市 2 意見の提出日 令和6年(2024年)3月3日 3 意見提出の経緯 北海道内のアーチェリー愛好家として、藻岩高等学校・啓北商業高等学校再編新設校の新築計画案の検討内容に注視していました。基本計画（新築計画）案が公開され、意見募集されることを知りました。告知文書を拝見したところ、基本計画（新築計画）案の公開は札幌市民に対してのものでしたが、意見募集は「広く」なされることを知りました。私は旭川市民ではありますが、新設校におけるアーチェリー場の整備もしくは啓北商業高等学校のアーチェリー場の存続を強く望むものとして、意見提出に至りました。</p> <p>4 意見 新設校において、アーチェリー場を整備しないことについて、基本計画（新築計画）案の再検討を要望します。具体的には、以下のいずれかについて、基本計画（新築計画）案の中に盛り込むことを要望します。 (1) 新設校の敷地内にアーチェリー場を整備する。 (2) 新設校の生徒は、啓北商業高等学校の現在のアーチェリー場を使用できる。 (3) 新設校の周辺に、公共の施設としてアーチェリー場を整備する。</p> <p>5 理由 意見を提出した理由は以下のとおりです。 (1) 基本計画（新築計画）案に、少子化に耐えうる新設校としての特色がみられない。 (2) 基本計画（新築計画）案が、啓北商業高等学校アーチェリー部の存続に大きく影響する。 (1)について 札幌市ならではの、新設校としての特色を基本計画に期待していました。啓北商業高校のアーチェリー場の存在は、新設校に大きく生かされるべきです。せっかく新設校の特色を考える上で、アーチェリー場の存在という良材料があるのに、それをなくしてしまうのはあまりにももったいないことです。他の高校にはない運動施設としてアーチェリー場を整備することは、次に述べるアーチェリーという競技の特性から、新設校において特色ある教育活動に繋がります。 <アーチェリー競技の特性> 1) 健常者と障がい者がハンデ無しで競い合うことができる数少ないスポーツの一つ 公式戦の全国大会で障がい者の方が上位入賞することもあります。 2) 高齢になっても継続できるスポーツの一つ 北海道では70代で公式戦に出場する選手もあり、年齢によるハンデもありません。 3) 自然を感じながら行うスポーツ 太陽の光を感じ、風を読み、木々の緑や花の美しさ雨の冷たさを感じながら競う競技であり、高校の公式戦ともなれば7～8時間、屋外で戦う競技です。 4) 精神力を向上させるスポーツ 70m先の小さな的を狙う競技です。心の動きにより矢は的から大きくはずれ、涙します。 5) 心技体+用具のスポーツ 弓や矢に対する理解が重要なスポーツです。用具の精密な「調整」が必須で、機械的な知識が必要となります。高校生にとってはなかなか得られない経験です。 6) マイナーなスポーツ アーチェリーは一般の人にとって、高校の部活で出会わなければ、生涯関わる可能性が非常に低いスポーツです。アーチェリー場の存在は他校との差別化に有効です。 (2)について 両校再編に当たり、現部活動の存続に重点を置いていただきたいと思います。現在、両校の部活動で活動している生徒の気持ちを大切にしてください。今、自分が所属している部活動が「両校再編時にはなくなるかもしれない」と生徒に不安に思わせないでください。競技人口の少ない部活動に所属する生徒や、部員数の少ない部に所属する生徒が、安心して活動できるような配慮を望みます。 6 その他 北海道内のアーチェリー場の数は十分とはいえず、その意味でも、高校の施設とはいえ、啓北商業高等学校にアーチェリー場が存在する意義は大きなものだと思います。また、帯広や旭川、網走、函館には比較的設備の充実したアーチェリー場が整備されていますが、道内一の人口を誇る札幌市には月寒屋外競技場にあるアーチェリー場が一つあるだけで、設備は充実しているものの、市の規模からいえばその大きさは十分ではないように感じました。 新設校のアーチェリー場について、一高校の単なる運動施設と考えるのではなく、札幌市におけるアーチェリー競技やそれ以外のマイナー競技の将来に少なからず影響を及ぼすものと認めた上で、今回の基本計画においてご配慮をお願いします。</p>	<p>以下のいずれかについて、基本計画（新築計画）案の中に盛り込むことを検討してほしい。 (1) 新設校の敷地内にアーチェリー場を整備する。 (2) 新設校の生徒は、啓北商業高等学校の現在のアーチェリー場を使用できる。 (3) 新設校の周辺に、公共の施設としてアーチェリー場を整備する。</p>	<p>【再掲】 令和4年度に教育委員会において策定した「(仮称)藻岩高等学校・啓北商業高等学校再編新設校 基本構想・基本計画」では、学習指導要領に示されている体育の授業で行う種目・競技が円滑に行えることを優先し、可能な範囲で部活動のスペースを整備する計画としております。 これまで、ソフトボール(野球)場、サッカーグラウンド、テニスコート、陸上競技場に加え、アーチェリー場を整備できないか検討を進めてきましたが、敷地における配置計画上、すべての競技に影響なく整備することは困難でした。 各競技相互の影響を認めながらの配置(整備)の余地についても検討しましたが、例えば、ソフトボール(野球)場と、サッカーグラウンドのエリアが大きく重複するなど、授業、部活動の利用目的を問わず、安全性の確保の観点から、採用は困難との結論に至りました。 以上のことから、敷地(整備)面積と安全性の確保が難しく、新設校敷地には、アーチェリー場を整備しないという判断をいたしました。 また、再編新設校に設置する部活動につきましては、今後検討を進めていく予定であり、現時点において、設置を決定している部活動はございません。 なお、啓北商業高校跡地の活用につきましても、今後検討を進めていく予定であり、現時点において決定している内容はございません。 今後は、いただいたご意見も参考にしながら検討を進めてまいります。</p>
18		<p>この度の合併・新設校設置について、アーチェリー部の活動拠点となる射場が造られないと聞きました 啓北商業高のアーチェリー部には歴史もあり、今までにも全国大会をはじめとする数々の入賞、賞賛を得て来ています 北海道では気候的な負荷を免れませんが、それを跳ね返す結果を出して来ていました 運動部にとって日々の練習は体力の維持のみならず、対戦の感覚を養う上でも重要です 決してイメージトレーニングだけで済むものではありません アーチェリー場の新設が無理ならば、現在の射場を引き続き使用できるような措置は取れないものなのでしょうか？ おりしも、メディアと札幌市が協力を形で『スポーツのチカラ・マチのミライ』の放映もあり、新たな活動を期待していましたのに…… 合併はいわばオトナの事情です それで生徒が不利益を被る、この状態のままですら決定されるならば残念で仕方ありません</p>	<p>再編新設校敷地にアーチェリー場を設置出来ないのであれば、せめて啓北商業高校の既存アーチェリー場を新設校開校後も残してほしい。</p>	
19		<p>こんにちは。啓北商業高校卒業生の●●と申します。 この度、藻岩高校と啓北商業高校が合併し新設校になる事を知り、設計案を拝見させて頂きました。 第3回案にて、アーチェリー場を無くす方針となっていることについて、卒業生、元アーチェリー部員として意見を述べさせて頂きたいと思い、送らせて頂きました。 アーチェリー場を無くすという事は、アーチェリー部が無くなることになると思いますが、元部員としては、啓北商業の長いアーチェリー部の伝統をどうにか続けられたら、と思っています。 新設校開設後、すぐには無理であってもまた部が再開するきっかけとなるよう、是非アーチェリー場を残して頂きたいと思っています。 ご多忙の中、様々な思案の上での決定と重々承知しておりますが、一意見として読んでいただけたら幸いです。 よろしくお願い致します。</p>	<p>再編新設校にアーチェリー部を設置してほしい。 また、啓北商業高校の既存アーチェリー場を再編新設校開校後も残してほしい。</p>	
20		<p>札幌市教育委員会生涯学習部学校施設課 御中 表題の件について、啓北商業高校にあるアーチェリー部の練習場が今回の再編において、作られないことを知りました。 啓北商業アーチェリー部は何度も全国優勝をしており、北海道の高校アーチェリーの発展に大きな功績をしております。 現在も高校のアーチェリーを引っ張っていく存在です。 現在使用の射場を存続させていただくことは不可能なのでしょうか？ 練習場がなくなるとは部の存続が難しくなります。 何か方法は無いのでしょうか？ 何卒、アーチェリー部が存続できるよう、練習場の確保をご一考賜りますようお願い申し上げます</p>	<p>啓北商業高校の既存アーチェリー場を再編新設校開校後も残してほしい。</p>	

No.	分野	市民からの意見（原文）	市民からの意見（要約）	教委見解（回答）
21		<p>啓北商業高校と藻岩高校が統合されるにあたって、新たなアーチェリー場は整備しないと拝見しましたが、現アーチェリー場はそのまま残していただきたいです。</p> <p>①他に射場が少ない 札幌市内で70mを射つことができるのは啓北と月寒だけです。全道でも数えるくらいしかないのに、無くしてしまえば、練習の場も機会もアーチェリーをする人もさらに少なくなってしまう。 それに、もしアーチェリー場なくしたとして、市内に再建築するとなると、あの規模で安全性が確保されている土地を用意するのは難しいのではないかと思います。</p> <p>②コミュニケーションの場になる 啓北は卒業生がたくさんいます。先輩後輩でのコミュニケーションをたくさんしたことで技術を得られ全国選手になったり、練習しながら高校卒業後の様々な話を聞くことで自分の知識として備えることができたりできる大切な場です。 正直、いち卒業生の意見としては、アーチェリーしに行くなら月寒よりも啓北のほうが行きやすいです。</p> <p>③啓北生の練習場になる 校舎の敷地内にアーチェリー場があるというのは、移動時間分を練習にあてられるので、他の学校や選手に比べてとても有利であったと思います。 藻岩高校の方へ校舎や生徒が移動しても、現アーチェリー場を残しておけばすぐに練習に向かえます。</p> <p>長々と書きましたが、言いたいことは現アーチェリー場を残していただきたいです！！</p>	啓北商業高校の既存アーチェリー場を再編新設校開校後も残してほしい。	
22	配置図 (アーチェリー場について)	<p>こんにちは</p> <p>市立札幌啓北商業高等学校アーチェリー場の件を聞きました。私は直接札幌市に関わる訳ではありませんが、高校アーチェリー関係者の立場から一言述べさせていただきます。</p> <p>まず、結論から申し上げます ①アーチェリー場を残してほしい ②啓北商業アーチェリー部を何らかの形で存続させてほしい の2点について要望いたします。</p> <p>もちろん昨今の少子化にともなう高校に学級数の減少、学校の再編統廃合の必要性、また、学校規模の縮小にともなう部活動の再編の動きについては、やむを得ないことだと理解しております。また、アーチェリー場の整備に安全性の問題から簡単にはいかないことも承知しています。</p> <p>その上での意見になりますが、</p> <p>①については、現在も毎年の高校の各種大会を始め、競技力向上強化合宿や国体強化合宿の会場として、現在も北海道のアーチェリー競技では貴重な専用射場としてかけがえのない役割を果たしています。</p> <p>北海道の高校アーチェリー界にとってはインターハイ優勝、全国選抜大会優勝、国体優勝、世界大会出場、年代別日本代表、さらには日本代表の名選手を生み出してきた重要な場です。啓北商業高校1校の垣根を越えて、北海道の選手強化の拠点となってきました。またトップ以外の選手にとっても、啓北商業高校の射場は貴重な合同練習の場、競技力向上の場となってきました。</p> <p>このように安全上の問題がなく、強化に最適な専用射場は他では得がたいものになっています。北海道高校アーチェリー関係者、また北海道のアーチェリー関係者の立場として、是非、市立札幌啓北商業高等学校のアーチェリー場を市立札幌藻岩高等学校との統合・再編後も残していただくことを要望いたします。</p> <p>②については、市立札幌啓北商業高等学校は現在も全国に知られる強豪校として、インターハイ女子団体優勝2回をはじめ、数々の全国大会優勝者や入賞者、高校日本記録保持者を出してきました。現在も非常に熱心に活動を続けています。</p> <p>また、その部活動のあり方は、全国の高校指導者の間からこれまで非常に高く評価されてきました。北海道総体では啓北商業高校アーチェリー部員が補助員として競技の進行を支え、全国の役員からは「過去一番素晴らしい大会だった」という評価を頂く上で重要な役割を果たしました。</p> <p>部活動は基本校内の問題で、またアーチェリー場の安全確保の問題がアーチェリー部の設立に立ちはだかるのは承知しています。その上での話になりますが、市立啓北商業高等学校の部員たちの練習環境が卒業時まで保障されること、また統合後も新設校において「北海道の財産」としても貴重なアーチェリー部を存続させ、現在の市立啓北商業高校のアーチェリー場を活動の場とさせていただくことを要望いたします。</p> <p>以上、高校アーチェリーの関係者としての意見でした。善処して頂けることを切に願っています。</p>	啓北商業高校の既存アーチェリー場を再編新設校開校後も残してほしい。 また、啓北商業高校のアーチェリー部を何らかの形で残してほしい。	<p>【再掲】 令和4年度に教育委員会において策定した「（仮称）藻岩高等学校・啓北商業高等学校再編新設校 基本構想・基本計画」では、学習指導要領に示されている体育の授業で行う種目・競技が円滑に行えることを優先し、可能な範囲で部活動のスペースを整備する計画としております。</p> <p>これまで、ソフトボール（野球）場、サッカーグラウンド、テニスコート、陸上競技場に加え、アーチェリー場を整備できないか検討を進めてきましたが、敷地における配置計画、すべての競技に影響なく整備することは困難でした。</p> <p>各競技相互の影響を認めながらの配置（整備）の余地についても検討しましたが、例えば、ソフトボール（野球）場と、サッカーグラウンドのエリアが大きく重複するなど、授業、部活動の利用目的を問わず、安全性の確保の観点から、採用は困難との結論に至りました。</p> <p>以上のことから、敷地（整備）面積と安全性の確保が難しく、新設校敷地には、アーチェリー場を整備しないという判断をいたしました。</p> <p>また、再編新設校に設置する部活動につきましては、今後検討を進めていく予定であり、現時点において、設置を決定している部活動はございません。</p> <p>なお、啓北商業高校跡地の活用につきましても、今後検討を進めていく予定であり、現時点において決定している内容はございません。</p> <p>今後は、いただいたご意見も参考にしながら検討を進めてまいります。</p>
23		<p>アーチェリー場の建設がなくなるという情報を聞き現アーチェリー場は残して欲しい旨の意見です。</p> <p>啓北商業高校アーチェリー部は伝統ある部活で数々の成績を残してきました。今年度の国体少年男子は2/3人が啓北生で、コーチを務めるのは元日本高校記録保持者であり、今後も成果が期待でき、更には北海道アーチェリー界の発展にも貢献出来ると思います。</p> <p>統合された高校にアーチェリー場が出来ないのであれば、せめて現アーチェリー場だけは残してください。</p> <p>よろしくをお願いします。</p>	再編新設校敷地にアーチェリー場を整備出来ないのであれば、せめて啓北商業高校の既存アーチェリー場を新設校開校後も残してほしい。	
24		<p>新設校にアーチェリー場は作らない計画になった事を知りました。ですが、啓北アーチェリー部のこれまでの功績と今後の活躍を鑑みて、身近な活動の場が無くなるのはとても残念に思います。ですので、現存のアーチェリー場だけでも使用できるよう検討をお願いしたいです。</p>	啓北商業高校の既存アーチェリー場を新設校開校後も残してほしい。	
25		<p>啓北商業アーチェリー部出身者です。 新校舎にアーチェリー場が整備されないのは仕方がないとして、せめて現啓北商業敷地内のアーチェリー場を継続使用できることを希望します。 今まで何度もインターハイ、国体、選抜大会出場者を出してきた部活の練習場がないのは大きな損失であり、アーチェリー部創立時及び現アーチェリー場が出来た時を所属していた者としての希望です。 以上よろしくをお願いします。</p>	再編新設校敷地にアーチェリー場を整備しないのであれば、せめて啓北商業高校の既存アーチェリー場を新設校開校後も残してほしい。	
26	配置図 (採光について)	<p>教室が南側向きではないようですが、教室への光の取込みや明るさ確保に問題はないでしょうか？</p>	教室が南側向きでないが、教室への光の取込みや明るさ確保に問題はないか。	日照、採光につきましては、東西に面した教室配置や光庭の整備により、必要分を確保可能と考えています。